IMASEN REPORT 25

第89期中間期報告書2025.4.1 ▶ 2025.9.30

株主の皆様へ

平素より格別のご高配を賜り厚くお礼申しあげます。 第89期中間期の業績について、ご報告させていた だきます。

第89期 中間期のポイント

- 1 売上高は、北米の生産品目の入れ替わり に伴うモデル末期機種の生産終了と、タ イおよび中国での生産減少により前年同 期比8.5%の減収となりました。
- 2 営業利益は、減収影響に加え新規受注に 伴う開発費の増加による悪化要因がある ものの、構造改革および原価低減活動等 の効果により黒字転換となりました。
- 3 26年3月期の配当金は、上期は1株あたり 12円(2円増配)、下期は10円、年間22 円の実施を予定しております。

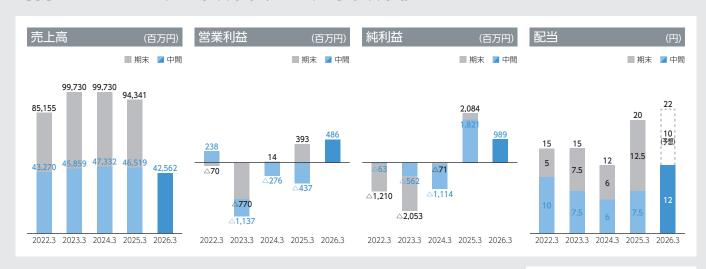
株式会社今仙電機製作所

〒484-8507 愛知県犬山市字柿畑1番地 TEL (0568) 67-1211 (代表)



代表取締役社長執行役員 長谷川 健一

財務ハイライト 第89期 中間期 (2026年3月期 中間期)



詳細な財務情報は、当社のIRウェブサイトをご覧ください。

www.imasen.co.jp



重点施策の取り組み状況

成長市場でのシート製品売上拡大 -インド拠点の体制強化-

メガサプライヤーを超える競争力の強化

24年度までの取り組み

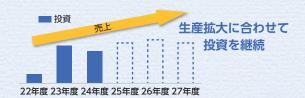
- ▶ 部品の現調化、内製化による体質強化
- ▶ 設備・型治具の現地調達化によるコスト低減
- ▶ 今後の増産に向けた量産対応を推進



今後の事業拡大に向けて

- ▶ 更なる増産に対応するため投資の継続
- ▶ 新規生産立ち上げに向け投資の推進
- ▶ シート製品の競争力強化に向け投資の推進
- ▶ 新規OEM向けの量産体制の構築
- ▶ 電子製品における営業活動の強化

<投資と売上の推移>



北米拠点の最適化と現地生産体制の強化

北米・中国再編による収益強化

■事業成長に向けた積極投資

現調化、合理化、自動化、今後の受注品目増加への対応に向けて、中期で約17億円の投資予定

2025年度 2026年度 2027年度

- ①工場拡張
- ②塗装設備更新
- ③生産ライン自動化

- (生産能力拡大・地産地消の推進)
- (能力向上・導線改善)

→ (合理化)

①オハイオ工場の拡張

オハイオ工場 既存面積(13,132㎡)

拡張部分(約5,300㎡)

拡張工事の様子

倉庫エリア拡大に伴い外部倉庫廃止(2026年度~)

②塗装設備更新および工場内物流導線整理

塗装生産性向上 工場内物流導線改善

省人化

③既存生産ラインのさらなる自動化

省人化

国内拠点の最適化

稼ぐ力の再構築

- ■工場再編の概要 -シート製品・電装製品の集約と積極的な合理化投資
 - ▶ 電装製品の製造を岐阜工場に集約
 - ▶ 春里工場および可児工場を閉鎖
 - ▶ 岡山工場の余剰スペースを

今後拡大する電子製品生産に活用

計画通りに移管作業を推進中

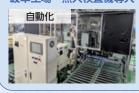
■積極的な合理化投資 岐阜工場を主とした自動化、省人化等の 積極的な合理化投資を推進中

岐阜工場-電装製品生産スペース確保





岐阜工場-無人検査機導入



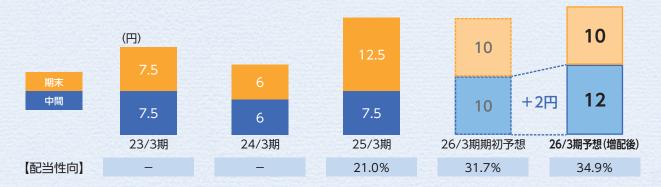
カメラによる外観塗装自動判別により 省人化(6名→2名)

4名の省人化

配当政策強化の取り組み

前期および期初予想に対し2円の増配を決定

当期の業績の進捗が予定通りであることに加え、投資有価証券売却益を計上する見込みとなったことから、配当方針に基づき前期および期初予想に対し**2円の増配を決定**いたしました。(2025年8月27日開示) 今後、業績計画達成が見込まれる場合はさらなる上積みを検討してまいります。



自己株式の取得・消却

2025年2月 さらなる**株主還元水準の向上**と**資本効率の改善**を目的として、**自己株式の取得、消却**の実施を決定いたしました。

取 得

取得株式数:700,000株 (上限)取得価額総額:500百万円 (上限)

取 得 期 間: 2025年2月10日~2026年2月6日

※資本効率の改善については今後も状況

に応じて検討してまいります

取得状況(2025年9月末時点)

取得株式数:547,000株 取得価額:367百万円

消 却 消却

消却株式数:700,000株 (上限) 消却予定日:2026年2月27日

株主優待制度を導入

株主の皆様の日頃からのご支援に感謝するとともに、当社株式の投資魅力を高め、より多くの皆様に当社株式を長期的に保有いただくことを目的に、 株主優待制度「**今仙電機製作所・プレミアム優待 倶楽部**」の導入を決定いたしました。

(2025年8月27日開示)

↓詳しくはこちら



今仙電機製作所ウェブサイト 株主優待ページ

https://www.imasen.co.jp/ir/share/benefits/



保有する株式数や期間に応じて株主優待ポイント を進呈(長期保有特典あり)

グルメ、銘酒、家電製品、選べる体験ギフトなど 5,000種類以上の優待商品からお好みの商品に交換 いただけます

※ポイント進呈条件

◆300株以上の保有 ◆権利確定月:3月 ◆半年以上の継続保有

保有株数	300~399株	400~499株	500~599株	600~699株	700~999株	1,000~1,499株	1,500~1,999株	2,000株以上
進呈ポイント	1,500	3,000	5,000	7,000	10,000	13,000	20,000	30,000

会社概要 (2025年9月30日現在)

社 名	株式会社今仙電機製作所 Imasen Electric Industrial Co.,Ltd.
設 立	1939年2月1日
資 本 金	7,289百万円
主な事業内容	自動車用機構製品及び電装製品の製造・販売
従 業 員 数	2,706名(連結)
本社所在地	愛知県犬山市字柿畑1番地
開 発 拠 点 及び営業所	本社テクニカルセンター/ 栃木テクニカルセンター/広島テクニカルセンター/ IMASENグローバル開発・研修センター
工場	岐阜工場/名古屋工場/広島工場/八百津工場/ 岡山工場/春里工場/可児工場
海外拠点	米国/メキシコ/中国/タイ/インドネシア/ フィリピン/インド/台湾

役員 (2025年9月30日現在)

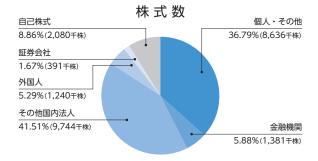
代表取約	命役社長	執行後	隕	長	谷	Ш	健	_	
取締役	常務執	执行役	員	宮		本	秀	幸	
取締役	常務執	执行役	員	萩		元	達	也	
取 締	役執	行 役	員	堀		部	修	_	
取 締	役執	行 役	員	井		上	達	嗣	
社 外	取	締	役	亀		Ш	恭	_	
社 外	取	締	役	村		Ш	隆	平	
社 外	取	締	役	浜		崎	佳	子	
常勤	監	査	役	奥		⊞	朋	近	
常勤	監	査	役	岩		本	靖	雄	
社 外	. 監	査	役	久	志	本	修	_	
社 外	監	査	役	岡		野	英	生	

株式情報 (2025年9月30日現在)

株式の状況

発行可能株式総数	49,195,000株
発行済株式の総数	23,475,352株
株主数	5,983名

所有者別分布状況



大株主 (上位10名)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
ティ・エス テック株式会社	7,981	37.31
IMASEN取引先持株会	1,006	4.71
今 仙 電 機 従 業 員 持 株 会	618	2.89
INTERACTIVE BROKERS LLC	522	2.44
株式会社三十三銀行	505	2.36
水 元 公 仁	345	1.62
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	326	1.52
日 本 発 條 株 式 会 社	310	1.45
本 田 技 研 工 業 株 式 会 社	290	1.36
松 山 保 臣	169	0.79

注 1. 当社は、自己株式を2,080千株保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。2. 持株比率は自己株式(2,080千株)を控除して計算しております。

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
基 準 日	定時株主総会・期末配当:毎年3月31日 中間配当:毎年9月30日
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
同事務取扱場所	愛知県名古屋市中区栄三丁目15番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
郵便物送付先 電話照会先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 0120-782-031 (フリーダイヤル)
同取次窓口	三井住友信託銀行株式会社 本店及び全国各支店
単元株式数	100株
証券コード	7266 (東証スタンダード・名証プレミア)



様々な情報をホームページでご覧になれます。 https://www.imasen.co.jp/

















